





# 「声のおたより」 ボランティア かこのお知らせ

お宅で不要になつた「カセットテープ(120分)」はありませんか？

声のおたよりボランティアは、町内における在宅視覚障がい者や高齢者の日常生活の支援として、「広報」や「社協だより」など町の情報誌を音声訳し、録音したテープを届けている団体です。

今年で18年目を迎え、これまでに音声訳した音源テープも、3000本以上となります。

なかなか「声のおたより」ボランティアだけでは十分にテープの数を確保できません。

もし、ご家庭で眠っているカセットテープ(120分)がありましたら、町ボランティア活動センターへご連絡願います。お宅まで伺いいたします！

皆様のご支援・ご協力よろしく  
お願いいたします。

TEL: 692-2230

担当：むらかみ



## 「ふれあいサロン」 代表の 安藤千恵さんです。

今回は、「ふれあいサロン」かけはし」代表の安藤千恵さんです。

質問(以下)：ボランティアを始めたい方は、何をすればいいですか？

安藤(以下)：県の事業で、平成7年から一人暮らし老人や夫婦老人世帯の安否確認の活動を頼まれたのがきっかけです。

問：「かけはし」という名前は、その時からですか？

答：そうです。その頃、若手県と沖縄県の交流から生まれ「お米」かけはし」が話題になっていて、「私たち家に居る方々との『かけはし』となればいいな」という思いで付

## 「協力ありがとう」 でした！

昨年、12月24日(土)、ビックハウス早石店様の店舗をお借りし開催しました『第34回IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン』は、皆様の温かいご支援・ご協力によって無事終了しました。お預かりした募金、『1万7千668円』は26日(月)にIBC本社ラジソン事務局へ届けました。

今年は、被災地の福祉施設や福祉団体へ、優先的に「福祉設備」「福祉機器」が寄贈されます。他にも、どんな人も公平に暮らせる環



境作りとして役立てられます。当日、お忙しい中ご集まってくださったボランティアの皆さんをはじめ、募金活動に協力頂いた町民の皆さんまた、店舗を貸して頂いたビックハウス早石店様に心より感謝申しあげます。

ありがとうございました。

けました。

問：なるほど。いい名前ですね。

答：「かけはし」は人数が多いですけど大変じゃないですか？

問：まとめるのは大変です(笑)。でも、日中一人家で居る方がまだ多くいらっしやいます。声をかけて、一緒に活動したいです。大変な事はかりじやなく、農家の方はお米を持ってきて下さったり、食生活改善推進員の方々がお昼ご飯を作ってくださったりと、皆さんの協力によって活動できています。本当に感謝しています。

問：本当に賑やかですね！(取材を行った日は輪投げをしていました) 結成してから長い年月が経ちますが、変わった事はありますか？

答：本当に賑やかですね！(取材を行った日は輪投げをしていました) 結成してから長い年月が経ちますが、変わった事はありますか？

問：平成18年から9年間は安否確認でお宅を訪問する活動でした。

答：28年から公民館で集まってサロンの活動を始めたので、集会型サロンとしてはまだ手探り状態です。

問：では、これからどんな事をしてみたいですか？

答：何か作って楽しむ延長で、小学校へ雑巾を縫ってあげたいです。まず、みんなに意見を聞きながら楽しくやります！

問：ありがとうございます。

答：「ふれあいサロン」は、毎月10日に七ツ森公民館に集まって活動しています。

※「ふれあいサロン」は、毎月10日に七ツ森公民館に集まって活動しています。



## ボラ活センターかこの お知らせ

【訂正】

26号「ボランティアの達人」誤【其の十六】→正【其の十七】

2月1日より、平成24年度ボランティア保険(ボランティア活動中のケガなどを補償する保険)の加入受付を開始します。現在加入している保険の補償期間は平成24年3月31日までです。これ以降の活動を予定している方はお早めの加入をおススメします！

☆担当：むらかみ☆